

5歳児後半からの指導計画を用いて「修了時の姿」を作成する方法

下図（例：C園の指導計画）のように、5歳児後半の指導計画を「幼児の姿」→「ねらい・内容」と並べて示すと、改めてその構造が明らかになってきます。最後の「期」が終わったときの幼児の姿が明確になっていないことに気が付くでしょう。「修了時の姿」は幼児が最後の「期」の「内容」を経験し「ねらい」に向かうようになった姿を明確にすることで作成できます。そして「修了時の姿」は、小学校スタートカリキュラムの基になると言えます。

